



設立趣旨

電気電子工学は、現代社会を支える重要な分野であり、これらを支える技術者・研究者の教育として大学は重要な機関である。この時期に社会で活躍する先輩方や研究者の意見を聞く場を設け、学生の工学技術者としての意識を向上させる。

会員:5名 顧問:1名

学生ブランチ(Student Branch)内での事業

- 電子情報通信学会(IEICE)学生員の増強をはかる。
- 興味ある分野の多彩な事業を実施する。
- 懇親会・OBとの交流会を実施する。
- 本会のサービスを会員に知らせる。

地域貢献活動

令和7年度「小型マイコン Raspberry Pi を使ってみよう」



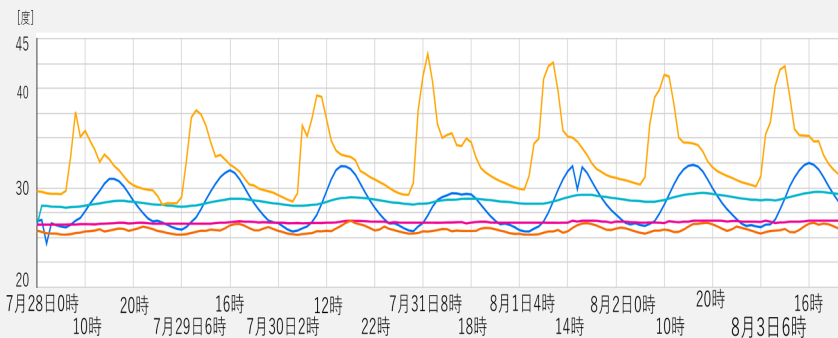
琉球大学 電子情報通信学会学生ブランチ (IEICE - SB) は、工学部で開催された令和7年度「小型マイコン Raspberry Pi を使ってみよう」技術講習会において、回路の組み立てやコードの解説、参加者への操作支援、技術的な質問対応など、講師補助として積極的に活動しました。本講習会は、初学者を対象に、Raspberry Pi を用いた電子工作やプログラミングの基礎を体験的に学んでもらうことを目的としており、多くの学生にとって工学分野への関心を深めるきっかけとなりました。

これまでの活動

- (第77回) 電気・情報関係学会九州支部連合大会にて発表
- 令和6年度 電気学会九州支部沖縄支所講演会にて運営支援および論文発表

オープンキャンパスへの協力

琉球大学 IEICE - SB は、令和7年度オープンキャンパスにおいて、高校生を対象に琉大北口 ZEH で取り組んでいる無線通信データの活用について紹介しました。本活動を通じて、最新の研究成果を身近に感じてもらうとともに、大学での学びと社会とのつながりを実感してもらう機会となりました。



R7年度活動計画

- 9月: 令和7年度 電力・エネルギー部門大会にて論文発表
- 12月: 令和7年度電気学会九州支部沖縄支所講演会にて運営支援および論文発表
- 2月: 講演会の開催

学生ブランチのメリット

- 自主的な事業の運営で、学生本人の自己研鑽の場となる。
- 先輩等を通じて、先端企業、就職関係企業との交流ができる。
- 就職情報等先輩を通じて会社情報を得ることができる。
- 学生ブランチに貢献があった学生員へ証明書等の配布。
- 先輩等を通じて、著名な先生方と交流ができる。(講演会等)
- 教育的・技術的・専門的な情報を入手できる。